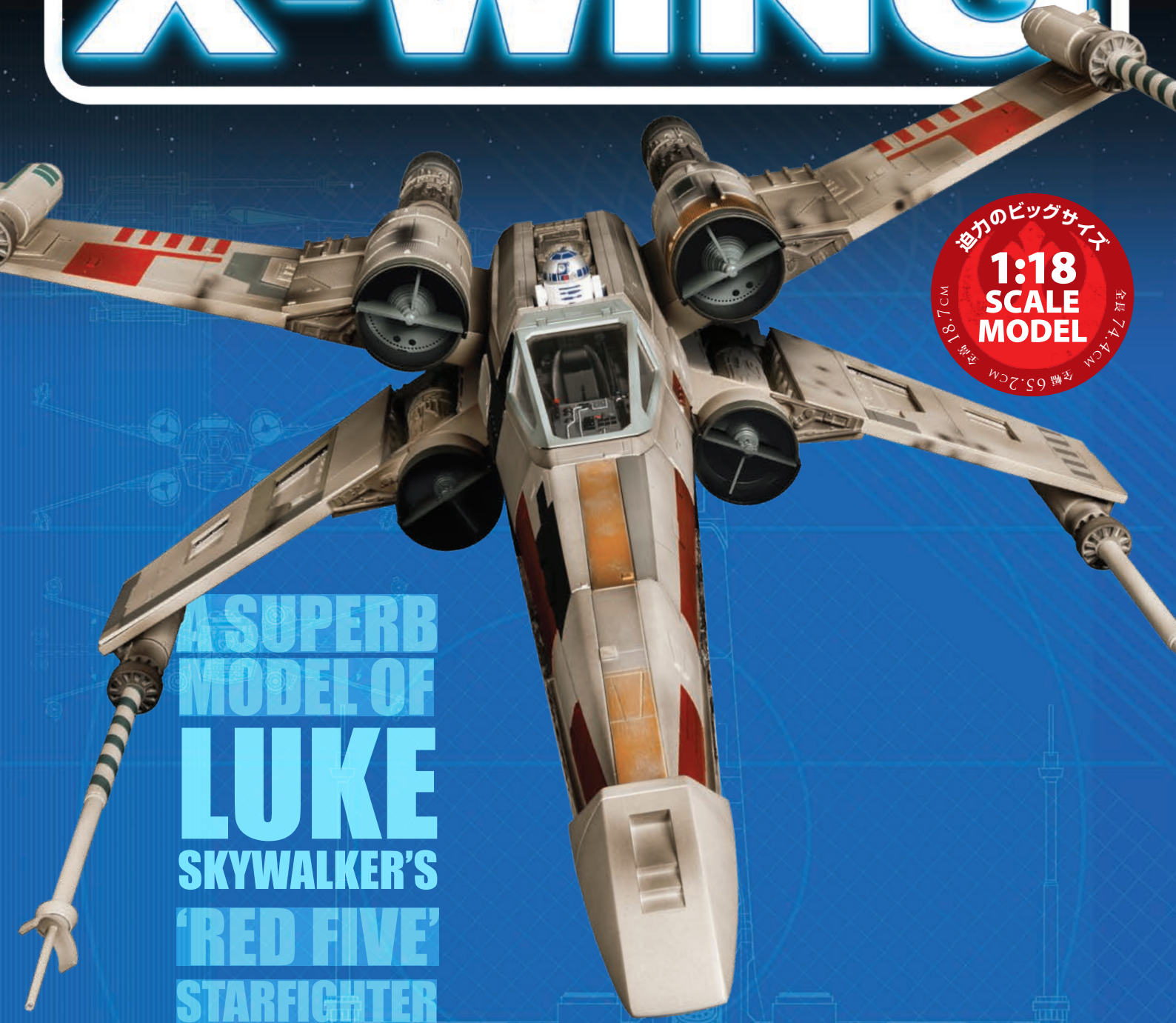


STAR WARS™

13

BUILD YOUR OWN

# X-WING



迫力のビッグサイズ  
1:18  
SCALE  
MODEL  
全長 74.4cm  
全幅 65.2cm  
全高 18.7cm

A SUPERB  
MODEL OF  
**LUKE**  
SKYWALKER'S  
'RED FIVE'  
STARFIGHTER



DEAGOSTINI

## 第13回配本 組立内容

<b>STAGE 49</b>	左舷上翼レーザーキャノン① .....	286
<b>STAGE 50</b>	左舷上翼レーザーキャノン② .....	290
<b>STAGE 51</b>	左舷上翼① .....	296
<b>STAGE 52</b>	左舷上翼② .....	302

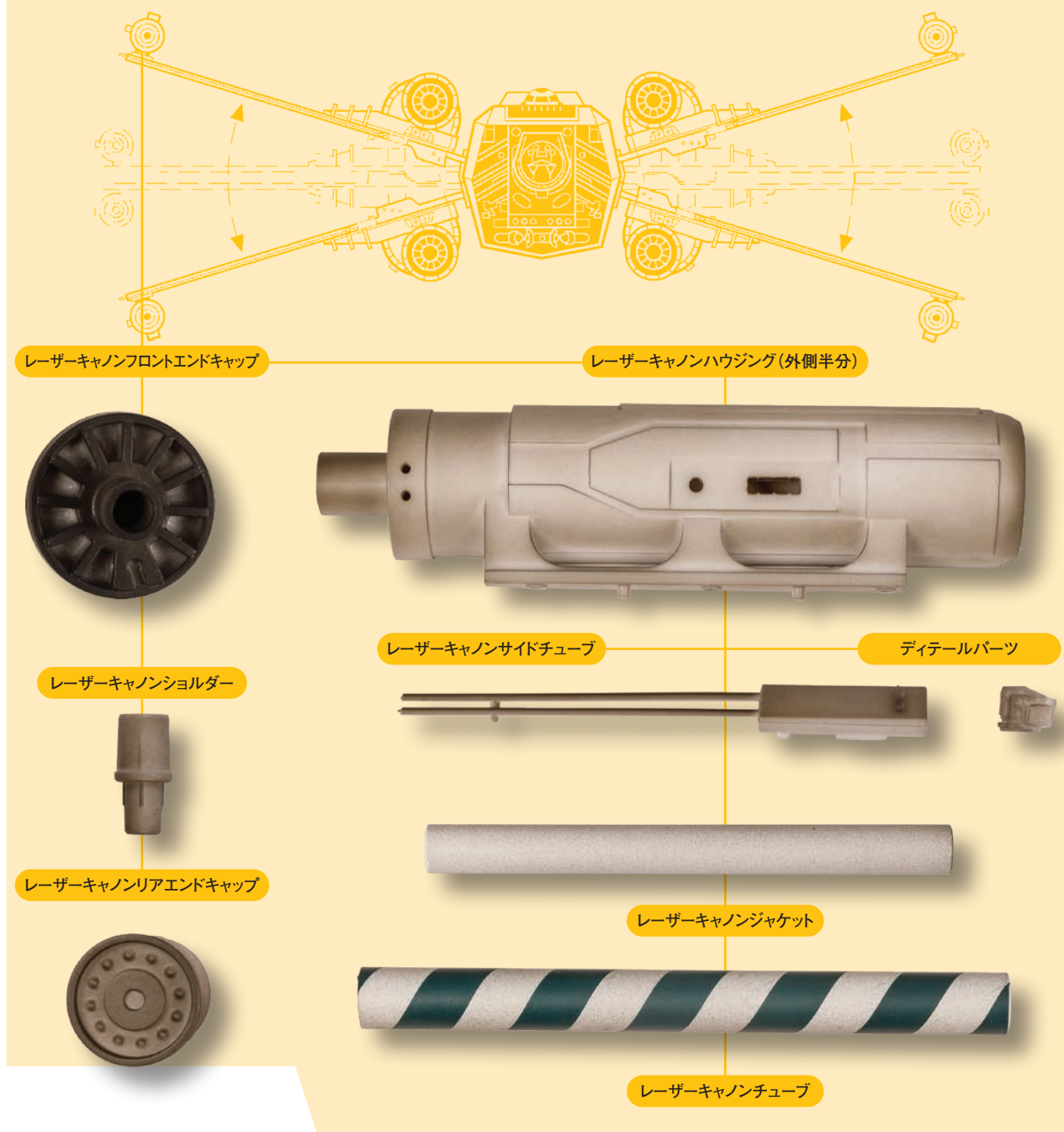


# 左舷上翼レーザーキャノン①

このステージの部品で4つ目のレーザー砲の銃身を組み立てることができる。前回のステージで取り付けした右舷下翼と同様に、銃身の厚い部分の周りに特徴的な螺旋ねじりがある。

## ステージ49の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。



# レーザーキャノンの組み立て

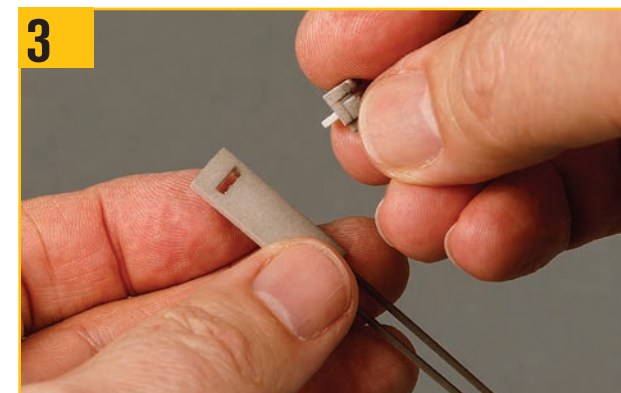
4番目のレーザーキャノンの組み立ては最初のレーザーキャノンと非常に似ているが、今回は部品が異なる順序で提供され、以下に詳述するように組み立てていく。



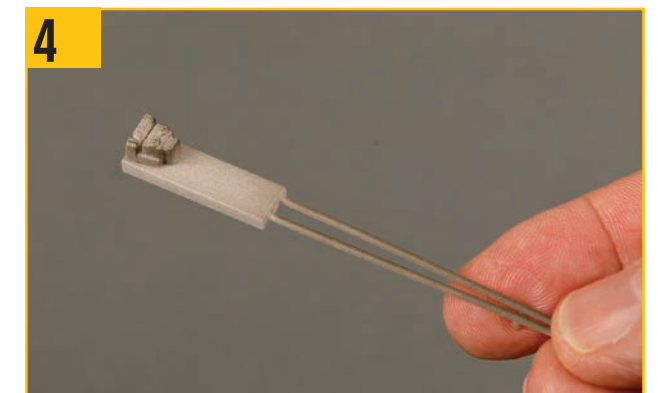
レーザーキャノンジョイントの大きいほうの端をレーザーキャノンチューブに押し込む。



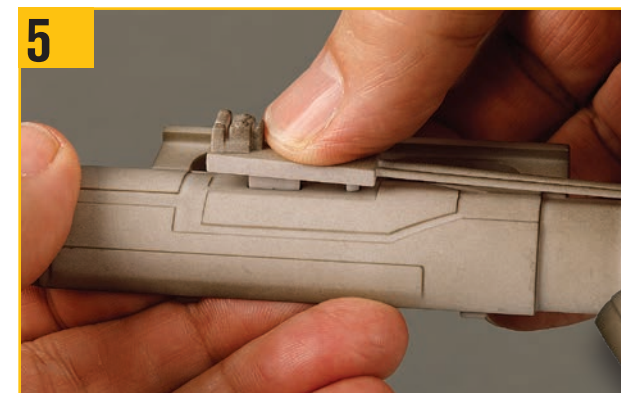
レーザーキャノンジャケットをジョイントの細い方の端に押し込む。



写真のようにレーザーキャノンサイドチューブとディテールパーツを持ちディテールパーツをスロットに押し込む。



しっかりと押し込むと、写真のようになる。

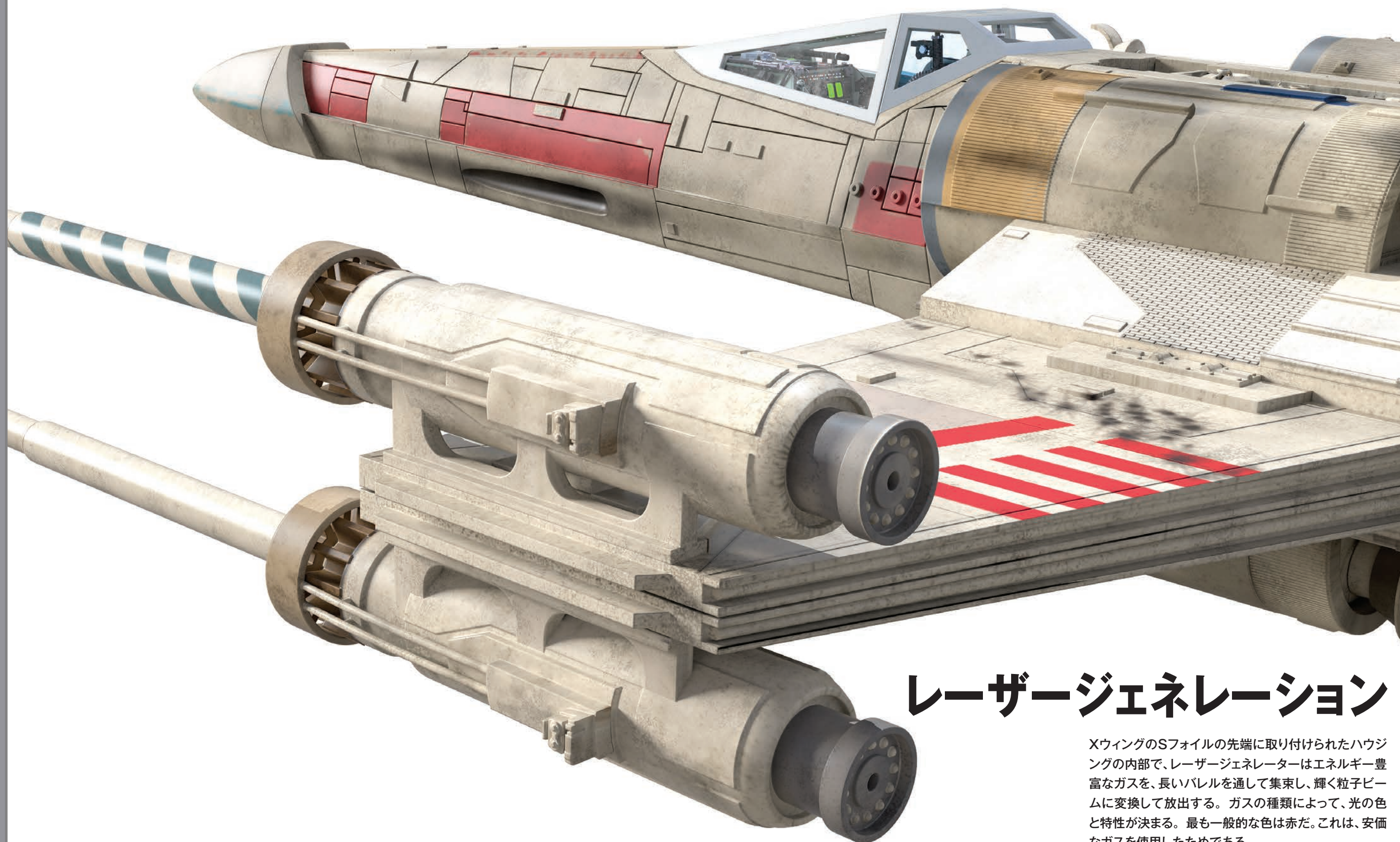


サイドチューブのタブとピンをレーザーキャノンハウジングの対応する穴に合わせる。サイドチューブをしっかりと押し込む。

これで、このステージの組み立てが完了する。







## レーザージェネレーション

XウィングのSフォイルの先端に取り付けられたハウジングの内部で、レーザージェネレーターはエネルギー豊富なガスを、長いバレルを通して集束し、輝く粒子ビームに変換して放出する。ガスの種類によって、光の色と特性が決まる。最も一般的な色は赤だ。これは、安価なガスを使用したためである。

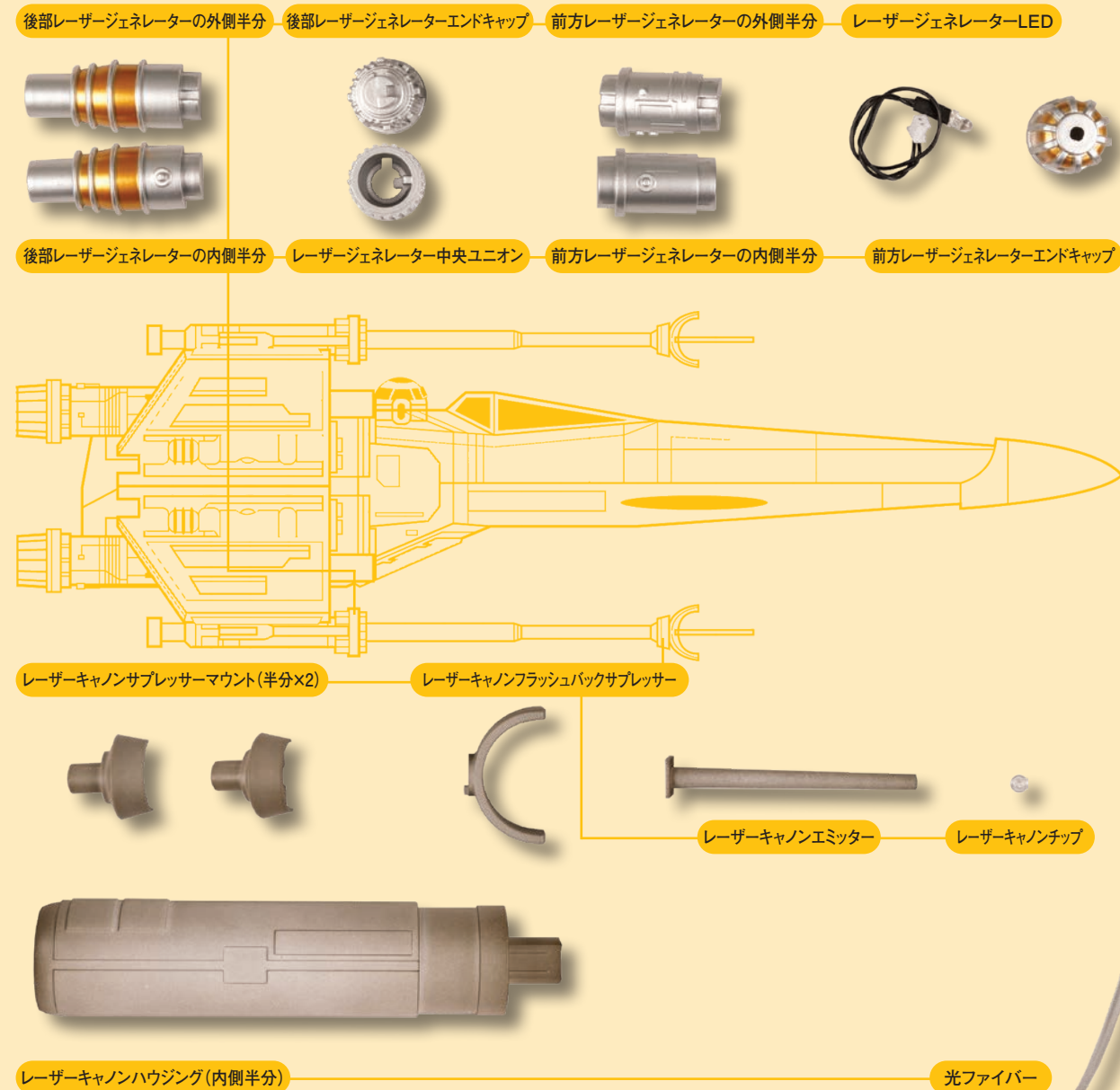


# 左舷上翼レーザーキャノン②

このステージの組み立ては、ステージ49で開始したレーザーキャノン完成させることだ。内部 LED 照明効果を備えたレーザージェネレーターと、翼端ハウジングと砲身を完成させる。

## ステージ50の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。



# レーザーキャノンの組み立て

提供されるすべての部品はこのステージで使用する。レーザージェネレーターの部品を組み立てた後、ステージ49のパレルとハウジングを使用して、レーザーキャノン完成させる。



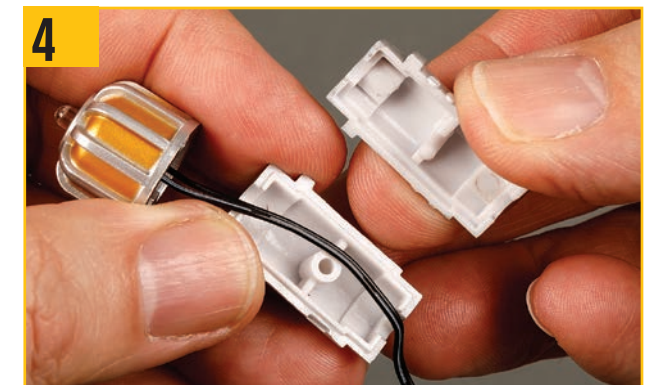
レーザージェネレーターケーシングの7つの部品と、プラグに配線されているLEDを用意する。



前方ジェネレーターエンドキャップの端にある小さな穴にLEDを取り付ける。



LEDをそっと穴に押し込み、LEDの肩が穴の縁にくるようにする。写真のように先端はエンドキャップから突き出ている。



前方レーザージェネレーターの両端の溝にLEDワイヤーを置いてからピンと穴を合わせる。

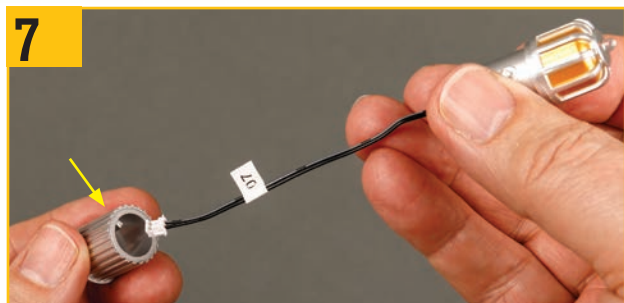


前方レーザージェネレーターを押し込む。ピンがワイヤーを挟まないように注意する。



矢印で示したエンドキャップの凸部と前方ジェネレーターの凹部の位置を合わせ、ワイヤーを引き戻しながら2つのパーツを押し込む。

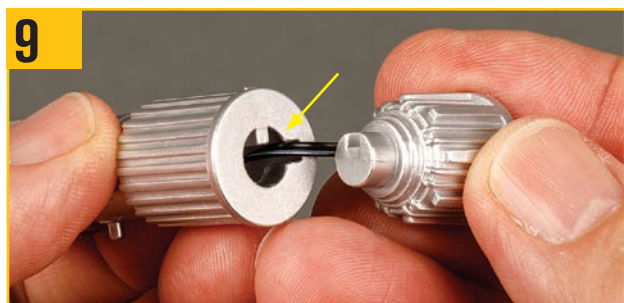




7 ジェネレーター中央ユニオンにワイヤーを通し、ジェネレーターユニオンの凸部を前方ジェネレーターの凹部に合わせる。



8 写真のように中央ユニオンをジェネレーター本体に押し込む。



9 ワイヤーを写真の矢印の溝を通し、中央ユニオンの凸部に後部レーザージェネレーターエンドキャップの凹部を合わせる。



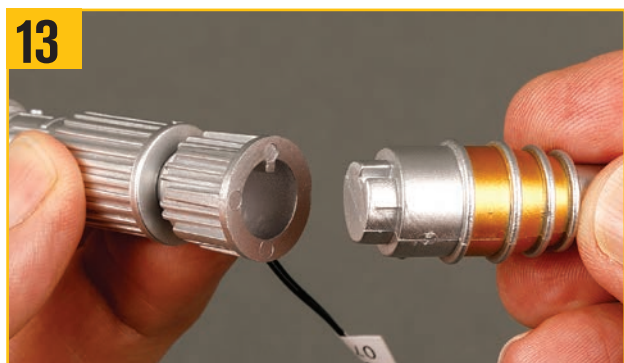
10 エンドキャップを中央ユニオンに押し込み、ワイヤーをユニオンの溝から出す。



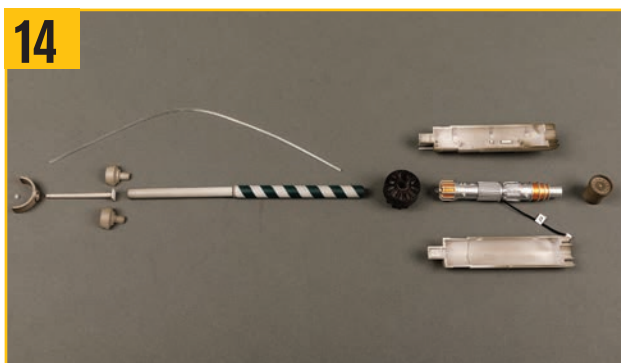
11 後部ジェネレーターの2つのパーツを用意し、内部ピンを対応する穴に取り付ける。



12 2つのパーツをしっかりと押し込む。

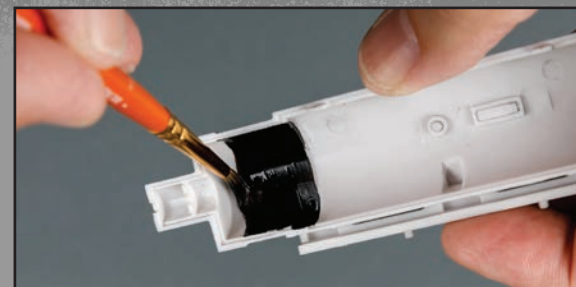


13 後部ジェネレーターの端の凹部をエンドキャップの凸部に合わせ、押し込む。

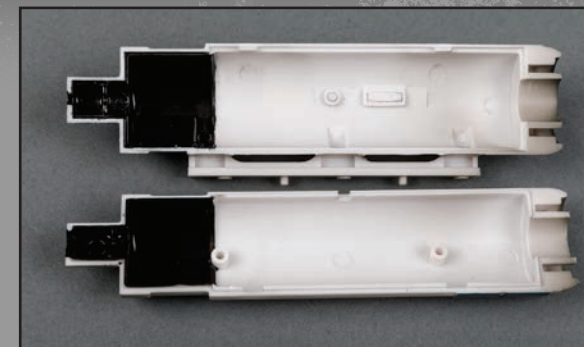


14 完成したジェネレーターと一緒に今ステージとステージ49の残りのパーツを用意する。

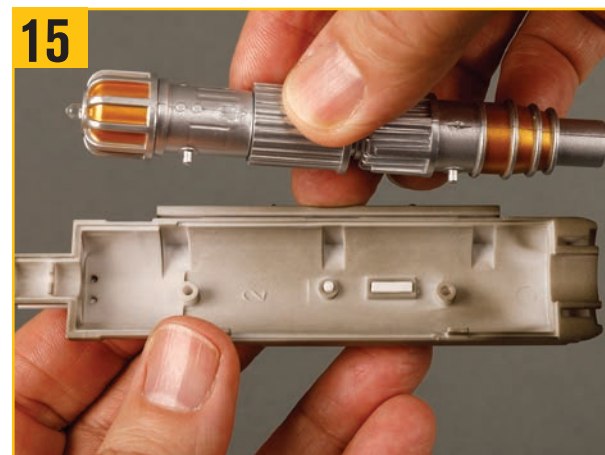
### Expert Tip



1. レーザーキャノンの照明効果は、レーザージェネレーターに内蔵されたLEDから発生するため、キャノンが「発光」すると、ジェネレーターハウジングからわずかな光が出ることもある。この効果を隠したい場合は、マットブラックのモデリングペイントをハウジングの両方の半分に塗る。



2. 示されている領域全体をペイントし、次の手順で組み立てる前に乾かしておく。



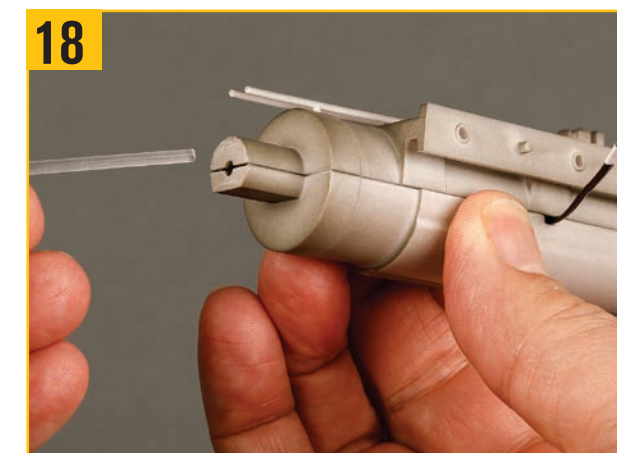
15 このステップの前に、上記のエキスパートのヒントに従うことを勧める。レーザージェネレーターをステージ49で提供されたキャノンハウジングに合わせて、2つのピンをハウジングのソケットに取り付ける。



16 ジェネレーターハウジングの残りの半分を取り付ける。LEDワイヤーが写真のようにハウジングの側面の切り欠きから出ていることを確認する。

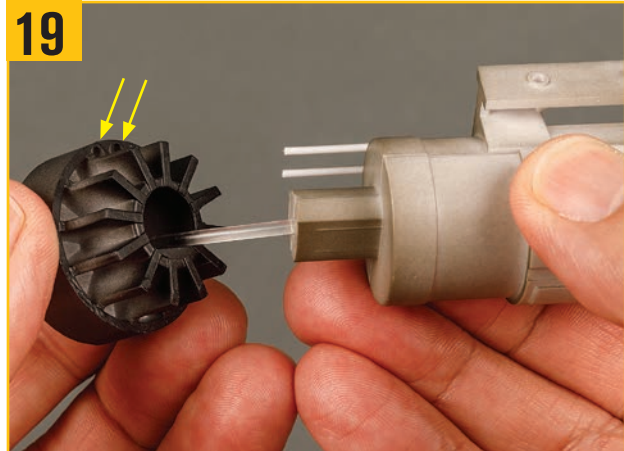


17 リアエンドキャップをハウジングの端に合わせて押し込む。



18 光ファイバーの一方の端をハウジングのノッチに取り付け、その先端をジェネレーターのLEDに接触させる。





19 フロントエンドキャップを光ファイバーに通す。ハウジングの端とフロントエンドキャップの穴は D 字型であるため、一方向にのみフィットする。2つのサイドチューブが指定の穴に確実に収まるようにする。



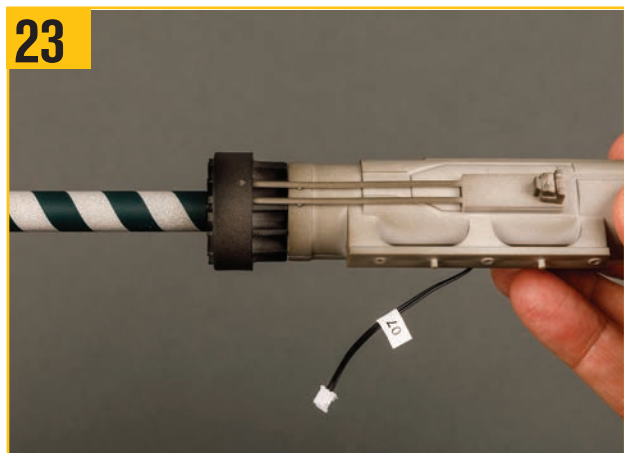
20 必要であればサイドチューブのハウジングへの押し込みを緩める。



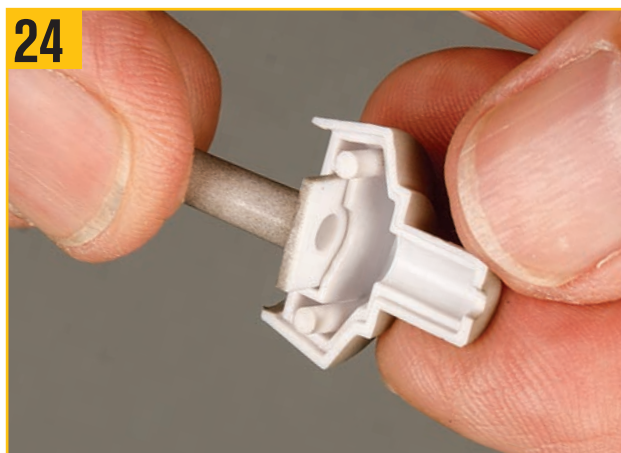
21 フロントエンドキャップをしっかり押し込み、ハウジングを完成させる。



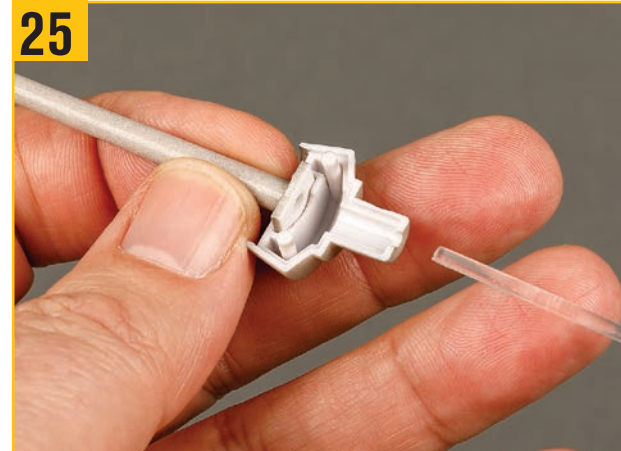
22 ステージ49で作成した砲身に光ファイバーを通し、砲身をフロントエンドキャップに取り付ける。



23 フロントエンドキャップから突き出ているシリンダーに砲身をしっかりと奥まで押し込む。



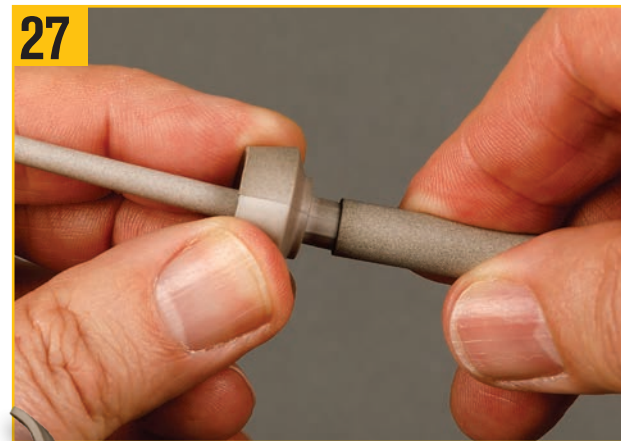
24 サプレッサーマウントの半身を写真のようにレーザーキャノンエミッターの端に取り付ける。



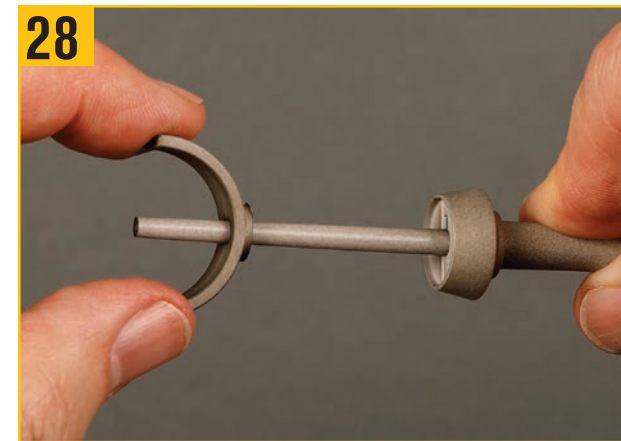
25 光ファイバーをサブレッサーマウントに挿入し、レーザーキャノンエミッターに通す。



26 サプレッサーマウントの2つのパーツのピンと穴を合わせて、押し込む。



27 サプレッサーマウントを砲身の端に押し込む。



28 サプレッサーの穴をエミッターに通し、サブレッサーの凸部とサブレッサーマウントの凹部を合わせて押し込む。



29 レーザーキャノンチップの小さい方の端をエミッターの端に押し込む。



30 テストに使用したバッテリーボックスを用意し、レーザーキャノンのリード線を差し込み、チップが点灯することを確認する。

完成したレーザーキャノンは、後で翼に収めるまで保管しておく。S フォイルの先端にキャノンを取り付ける際に、キャノンを正確に位置合わせる必要があるため、パーツを接着してはいけません。



# 攻撃態勢

XウイングのSフォイルの外側のパネルは堅固であり、Xウイングが攻撃位置にロックされたとき、内面の開口部が内部システムを通気して、熱の蓄積を防ぐ。



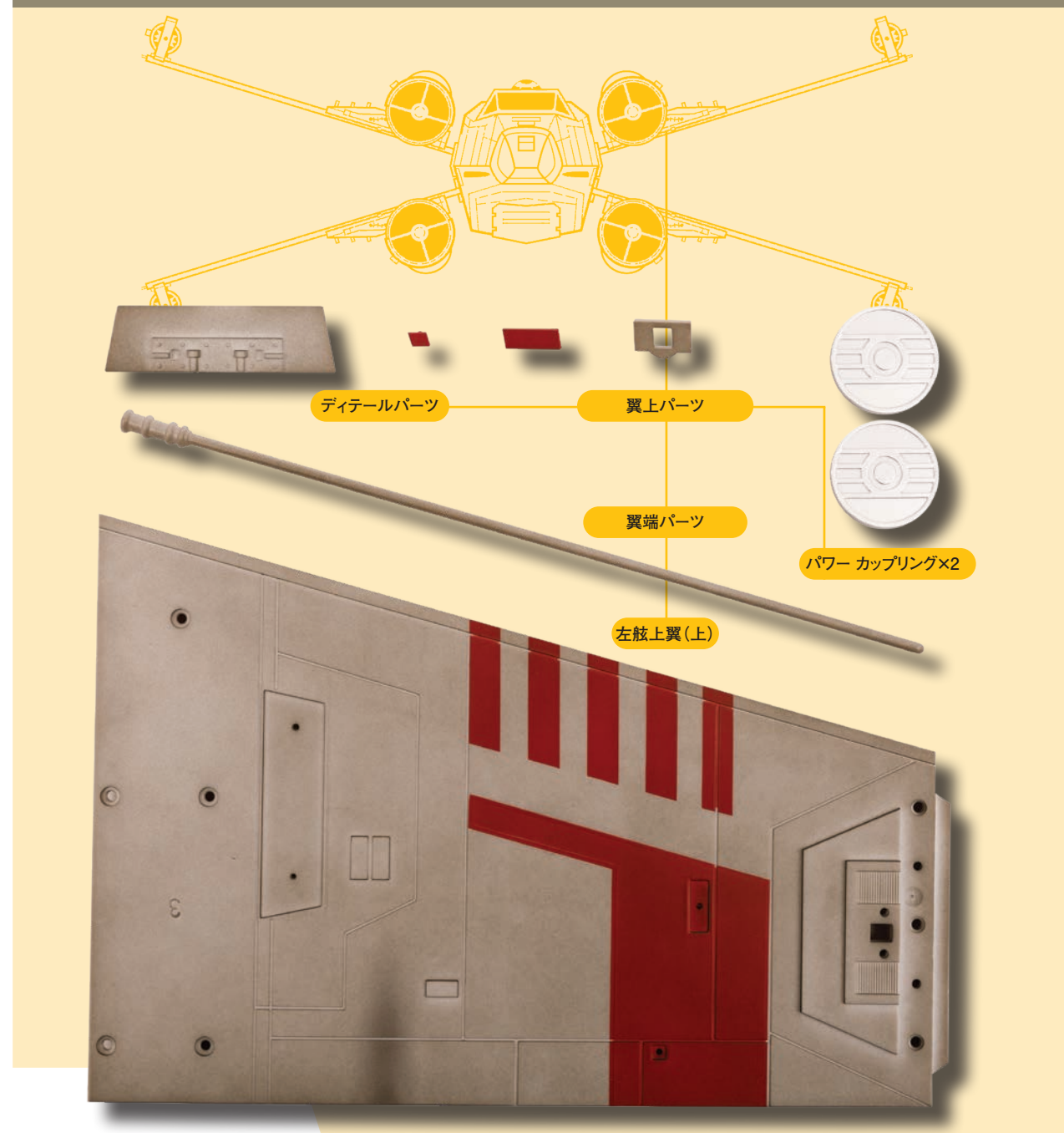


# 左舷上翼①

本ステージで組み立てるXウイングの左舷上翼には、この機体がルークのレッド5であることを示す5本の赤いラインが塗装されている。

## ステージ51の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。



# 左舷上翼(上)の組み立て

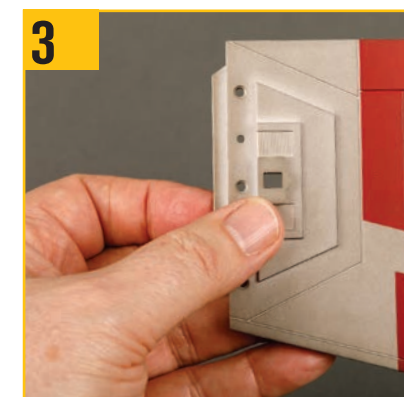
本ステージでは接着剤を使用せず、すべてのパーツをはめ込んで組み立てる。なかでも翼端パーツにはドライバーの柄の部分を使うなどして、しっかりと取り付ける。



このステージで提供される左舷上翼、その他全てのディテールパーツを用意する。



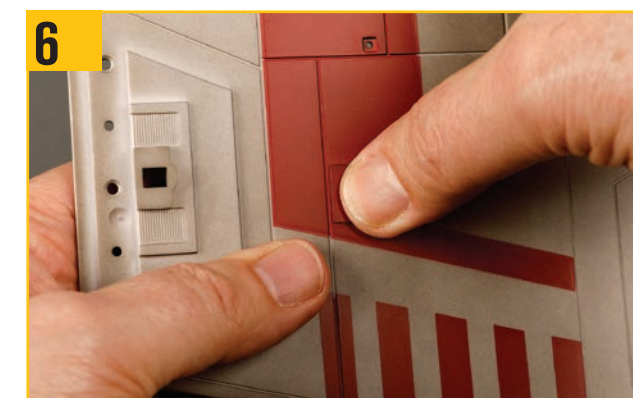
翼上パーツ (A) の平らな面を翼端に向けて、パーツをしっかりと押し込む。写真に示す2つの穴に取り付ける。



ディテールパーツ (B) を対応するくぼみに合わせる。



ディテールパーツ (C) は赤く塗装されており、写真のくぼみに取り付ける。



パーツをしっかりと押し込む。

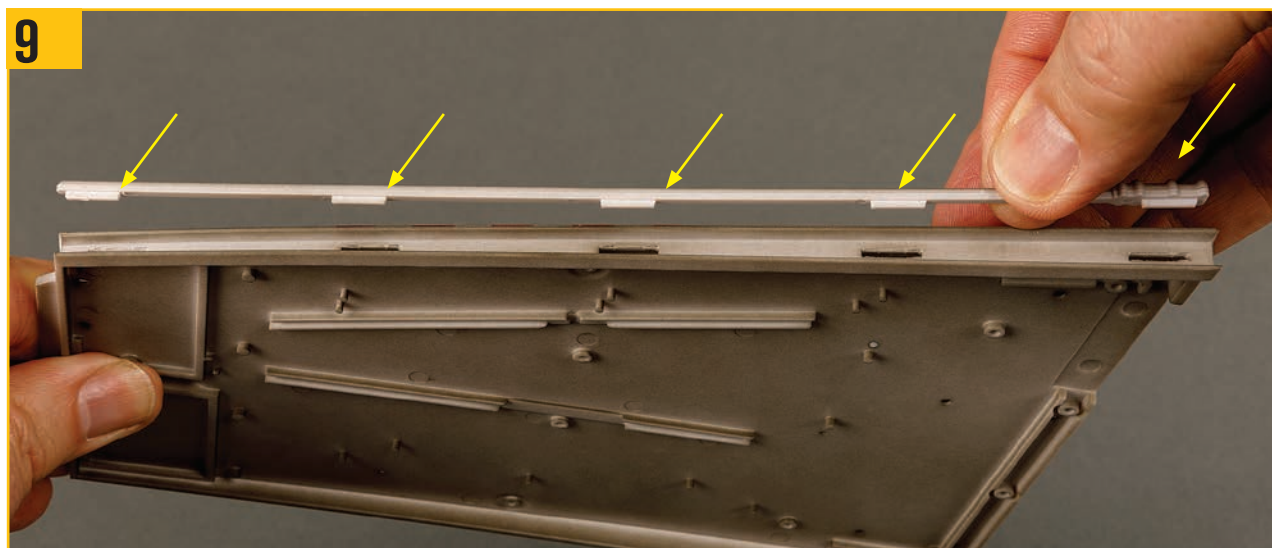




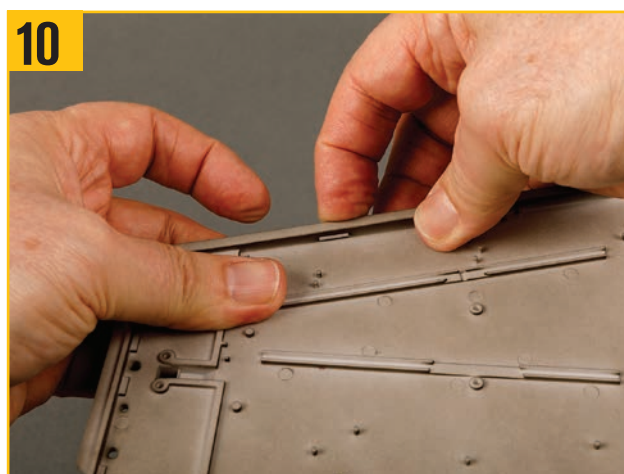
7  
ディテールパーツ(D)も赤く塗装されており、写真のくぼみに取り付け  
ける。



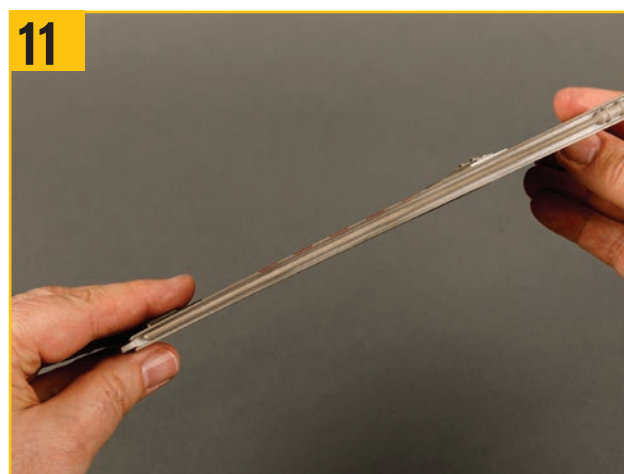
8  
パーツを所定の位置に押し込むと写真のようになる。



9  
翼端パーツにある5つの突起を、左舷上翼(上)にある5つの穴に合わせる。



10  
パーツを穴に合わせる。



11  
しっかりと押し込むと写真のようになる。



12  
パワーカップリングディスクの背面には、切り欠きがある。写真の大き  
なくぼみが1つあるのがF。一方、Gには2箇所の切り欠きがある。



13  
写真の位置で翼にパーツ(F)を合わせ、くぼみが翼の長いリブに合う  
ように合わせる。

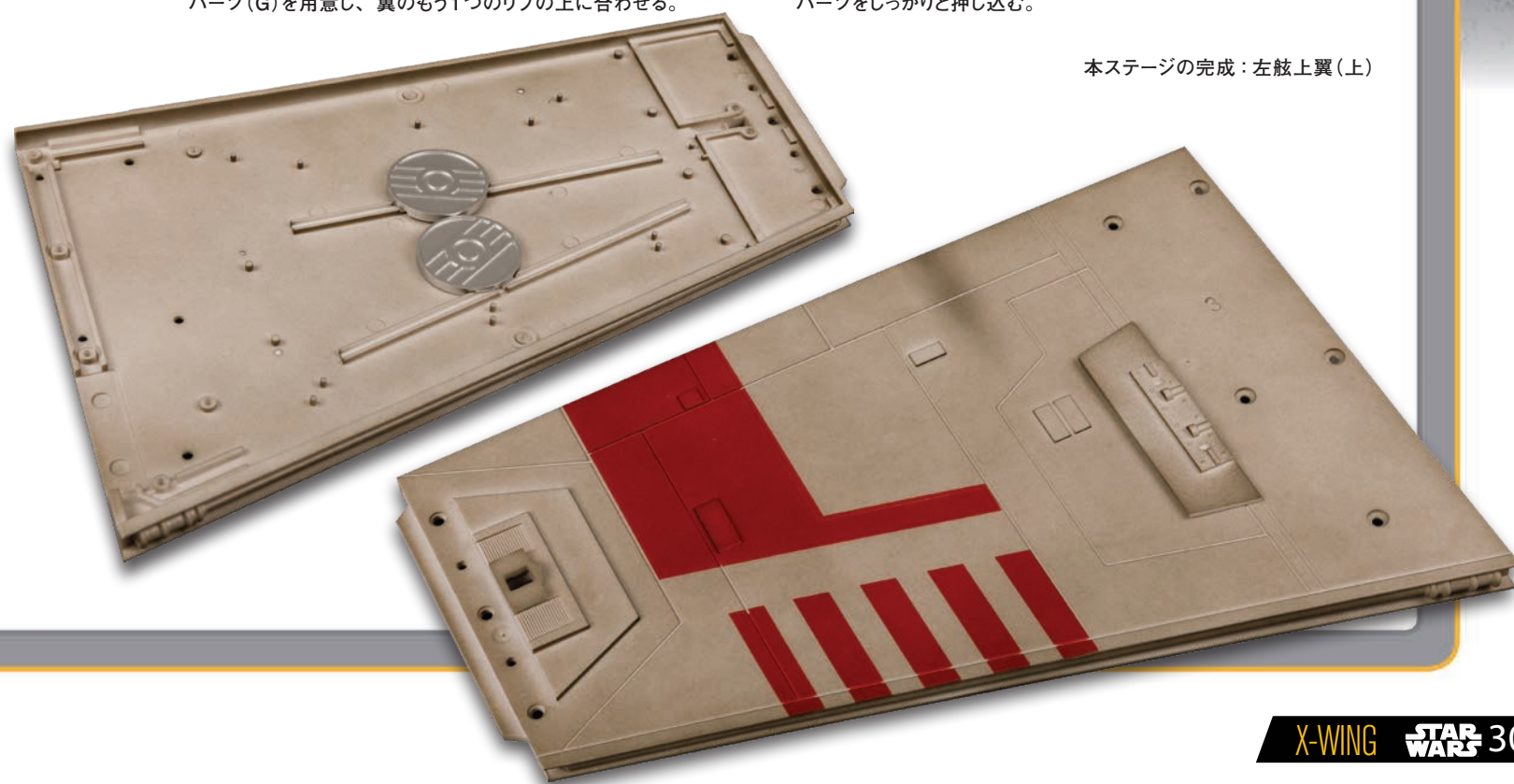


14  
パーツ(G)を用意し、翼のもう1つのリブの上に合わせる。



15  
パーツをしっかりと押し込む。

本ステージの完成：左舷上翼(上)



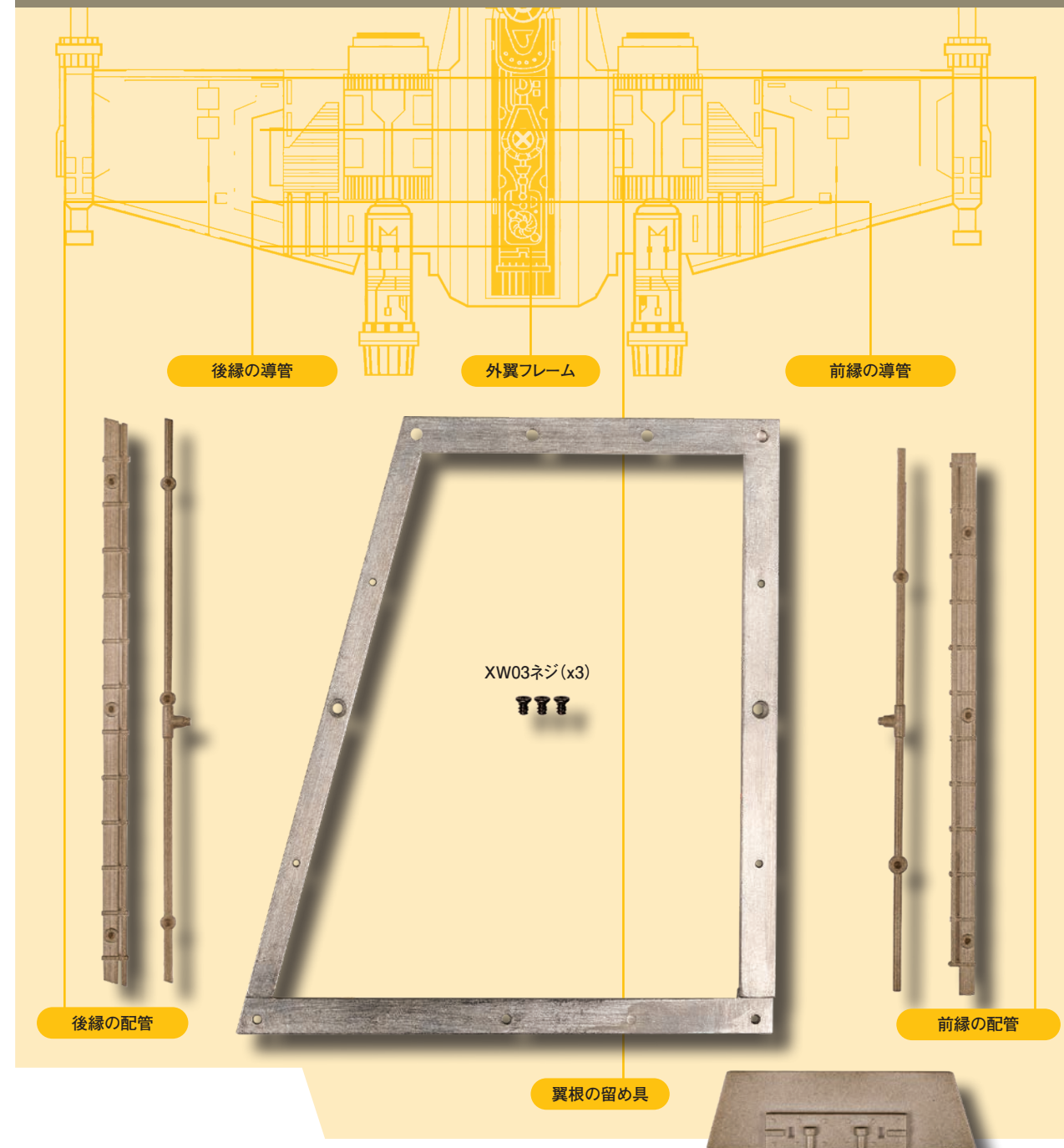


## 左舷上翼②

ステージ52で組み立てを開始した翼を支える金属フレームの外側部分を組み立てる。また、フレームを所定の位置に保持するネジと、左舷上翼に追加する内部パーツを取り付ける。

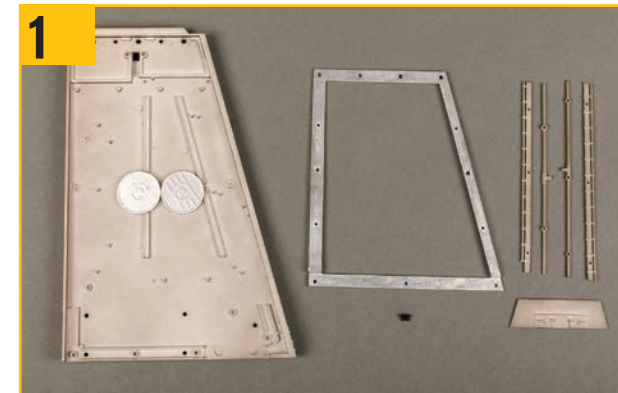
### ステージ52の提供パーツ

部品が揃っているかを確認し、それぞれがXウイングのどの部分を構成するのか見てみよう。

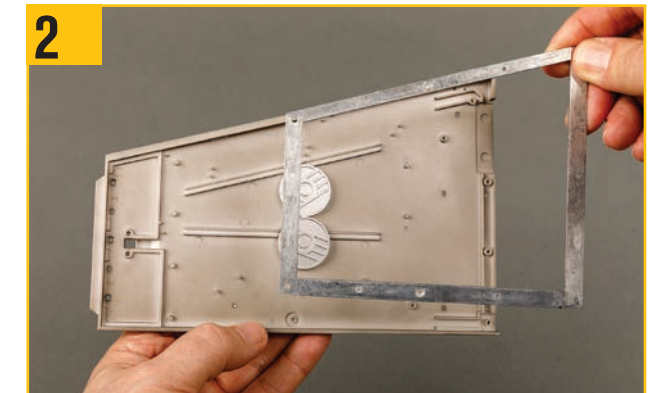


## 左舷上翼(上)の組み立て

本ステージで提供されるすべての部品は、このステージで組み立てる。外翼フレームは左舷上翼にねじ留めするが、その他のパーツは接着剤を使用せずにはめ込んで取り付ける。



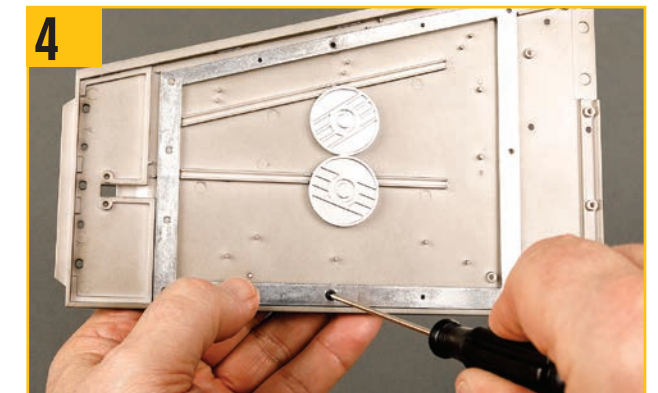
1 外翼フレーム、2つの配管と導管、2本のXW03ネジ、ステージ51で作成した左舷上翼を用意する。



2 外翼フレームと左舷上翼を写真のように持つ。



3 左舷上翼裏面のピンと外翼フレームの穴を合わせ、外翼フレームをしっかりと押し込む。



4 外翼フレームを所定の位置に固定するために、XW03ネジで写真に示した穴部をねじ止める。

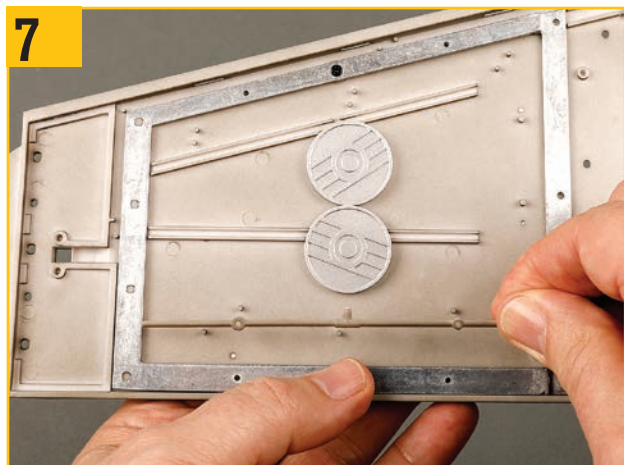


5 写真で示したもう一方の穴部をXW03ネジでねじ止める。



6 左舷上翼の裏側は、写真のようになる。





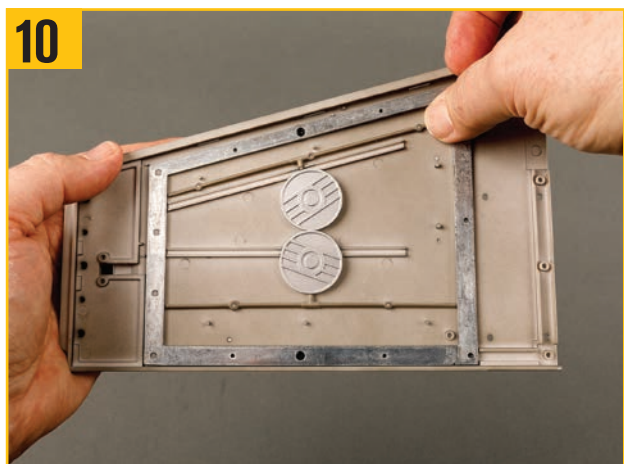
7 前縁の導管を写真のように持つ。



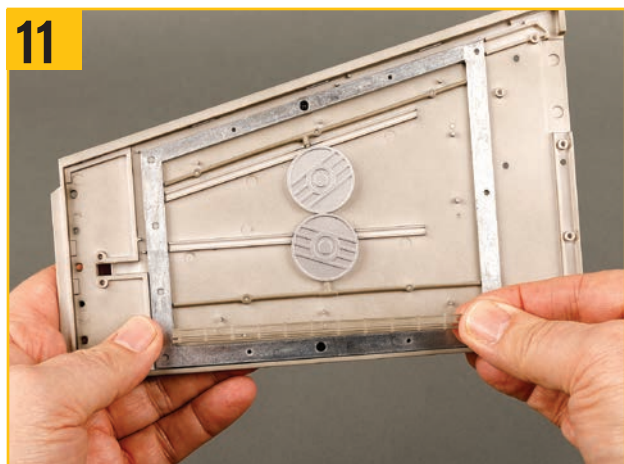
8 前縁の導管を左舷上翼のピンに押し込む。



9 後縁の導管を用意し、導管の3つの穴を左舷上翼のピンに合わせる。



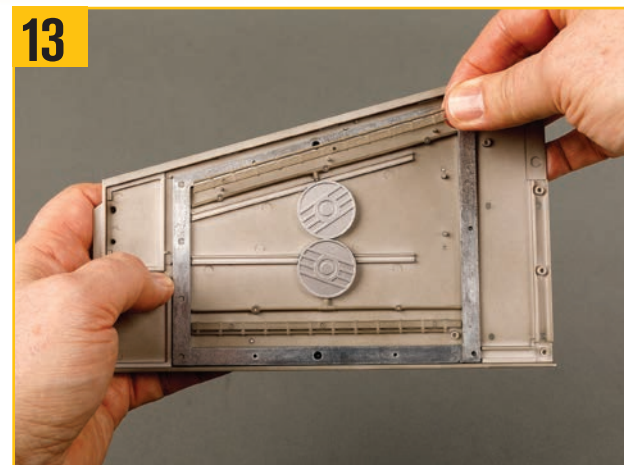
10 後縁の導管を左舷上翼のピンに押し込む。



11 前縁の配管を用意し、配管の3つの穴を左舷上翼のピンに合わせる。



12 前縁の配管を左舷上翼のピンに押し込む。



13 後縁の配管を用意し、導管の3つの穴を左舷上翼のピンに合わせる。



14 後縁の配管を左舷上翼のピンに押し込む。



15 翼根の留め具を用意し、2つの穴を右舷上翼の対応するピンに合わせる。



16 留め具をしっかりと押し込む。



組み立て後は左舷上翼の裏側は、このように見える。これで、このステージの組み立てが完了だ。